

【福島応援人形劇公演 Part3】

- 1) 日 程 平成28年10月31日(月)～11月4日(金)
 2) 場 所 福島県田村郡三春町の保育園、郡山市の児童クラブ・幼稚園、福島市の子育て支援センターにて人形劇公演を実施。
 3) 参加劇団 人形劇団野良犬(1名)、きりがたりシアター(4名)、劇場スタッフ(3名)、札幌市児童会館スタッフ(1名)

4) 公演記録
 人形劇団野良犬

月/日(曜)	開演時間	会 場	公演プログラム	観客数
11/2(水)	10:00	三春町第1保育所 田村郡三春町担橋1丁目4-1	テーブルシアター 「三びきのくま」 パネルシアター 「ママのおけしょう」 背負子人形劇 「おむすびころりん」	115名 (子100、 大人15)
	15:00	三春町第2保育所 三春町大字貝山字泉沢100-1		59名 (子50、 大人9)
11/4(金)	10:00	わかば子育てセンター 福島市浜田町4-5 福島わかば保育園内		79名 (子66、 大人13)

きりがたりシアター

月/日(曜)	開演時間	会 場	公演プログラム	観客数
11/2(水)	15:00	行健第二小児童クラブ 郡山市富久山町八山田字八津 11-2	『きりがたりシアター』 「おむすびころりん」 「プレーメンの音楽隊」 「童謡メドレー」 読み語り 「いちねんせい」 「なかなおり」 「雨二モマケズ」	71名 (子66、 大人5)
11/4(金)	10:30	郡山女子大学附属幼稚園 郡山市開成3丁目225-2		99名 (子88、 大人11)

5) 写真で見る公演及び調査記録

人形劇団野良犬

①三春町第1保育所



➤3つの演目を観てもらったが、みんな集中して人形劇を楽しみ元気に反応してくれた。

➤最後は札幌のお母さんたちから預かってきたハンドパペットをプレゼント。たくさんの笑顔に出逢えた。

②三春町第2保育所



➤観劇の後は人形でお見送り。人形と握手をして子どもたちは目を輝かせていた。

③わかば子育てセンター



➤わかば保育園の園児と、子育てセンターを利用する親子さんに観ていただき、園児たちの笑い声で人形劇を盛り上げてくれた。最後に子どもたちが歌のプレゼントをしてくれ、可愛い歌声に元気をもらった。

きりがたりシアター

①行健第二小児童クラブ



➤公演後に見せてもらった楽器にたくさんの子が興味津々の様子であった。

②郡山女子大学附属幼稚園



➤少人数ではあったが、先生方も盛り上げてくれ楽しんでいた様子であった。

【地域交流事業②】

地域交流イベント『あそびの劇場』

～札幌のやまびこ座・こぐま座からあそびのキャラバン隊がやってくる～ in 郡山

- 1) 日 時 平成28年11月3日（木・祝） 10:30～15:00
- 2) 場 所 郡山市立大島地域公民館（郡山市桑野5丁目5-1）
- 3) 参加劇団 人形劇団野良犬（1名）、きりがたりシアター（4名）、劇場スタッフ（3名）、
札幌市児童会館等スタッフ（3名）、活動協会広報スタッフ（2名）、
郡山現地スタッフ（22名）
- 4) イベント参加者数 延べ488名

時間	プログラム内容	備考	参加者数
10:30 ～ 15:00	遊びのコーナー	工作会、昔あそび、木のおもちゃ、 折り紙、お絵かき、読み語り	251名 (子125、 大人126)
11:30	ミニステージ① 「きりがたりシアター」	人形劇 「ブレーメンの音楽隊」 読み語り 「いちねんせい」 「なかなおり」 「雨ニモマケズ」	88名 (子42、 大人46)
11:30	切り紙ワークショップ	キリガミスト千陽による切り紙の ワークショップ	23名
13:00	ミニステージ② 「人形劇団野良犬」	背負子人形劇 「おむすびころりん」 マジックショー・手遊び	63名 (子27、 大人36)
13:20	読み語りタイム	大型絵本、クイズ	11名
14:30	ミニステージ③ 「キリガミスト千陽」	切り紙ショー	52名 (子22、 大人30)

5) 写真で見る公演及び調査記録





- 学生や幼児さん親子、お年寄りまで幅広い年代の方たちにご参加いただくことができた。昔遊びコーナーでは年配の方が子どもたちに遊び方を教えてあげるなど世代間交流もあり、とても良い雰囲気であった。
- 現地スタッフとして、NPO 法人みんなの遊び塾によきによき、大島公民館のみなさんを始め、地域のボランティアスタッフなどたくさんの方のご協力を得ることができた。イベントを盛り上げようと一丸となり協働する地元のみなさんのパワーに感銘を受けた。
- 今後も、こちらから提供するだけではなく地元の方たちと協働し地域を盛り上げていける仕組みづくりを考えていきたいと感じた。

【川俣高校アウトリーチ活動】

川俣高校3年生の選択授業「子どもの発達と保育」の中で、人形劇を通した子どもとの関わりをテーマに人形劇の指導を行う。

- 1) 日 時 2回目・平成28年11月1日(火) 15:20~17:00
- 2) 場 所 福島県立川俣高校(伊達郡川俣町飯坂字諏訪山1)
- 3) 指 導 矢吹英孝(やまびこ座・こぐま座館長) 指導補助: 柳本景子(札幌市児童会館)、安田晃子(やまびこ座)
- 4) 生徒数 8名
- 5) 内 容 「ブレーメンの音楽隊」を題材とした人形劇をつくり、最後には子どもたちの前で発表することを目標とする。今回は発表に向けての稽古を行った。



- 人形も完成し、学生たちが事前に描いていた背景のパネルなどをセットを使用し稽古を行った。ほとんどの生徒が自分で人形劇をやるのは初めてであるが、明るく素直に取り組んでくれている。
- 一緒に考え、学生の気持ちを盛り上げてくれる川俣高校の先生の指導力、生徒たちとの信頼関係などを間近に感じることは私たちにとっても非常に刺激になり有意義な時間である。
- 人形劇が持つ豊かな表現手法や、子どもたちとのコミュニケーションツールとしての人形劇など、人形劇の持つ魅力、可能性を若い世代にも伝えていきたい。